



Your dreams. Woven together.

# 2019年6月期 第2四半期 決算説明資料

---

2019年2月13日

(証券コード:7747 東証一部、名証一部)



## 2019年6月期(2Q累計)決算のポイント-1

売上高は27,804百万円 <前年同期比 +9.4%>

～外部要因(償還価格下落)の影響あるも

メディカル事業の海外売上高を中心に堅調に推移し増加～

### ■ メディカル事業 ～主に海外市場における末端需要が堅調、且つ特需により大幅増加～

#### 国内

- PTCAガイドワイヤーの数量は、概ね横ばいにて推移
- PTCAバルーンカテーテルは、ノンコンタイプ「NC Kamui」が牽引し需要増加
- 検査用ガイドワイヤー「Silverway」の段階的な施設拡大により増加
- 非循環器系分野は、脳血管系領域において増加
- 医療償還価格の下落(△607百万円)

#### 海外

- 米国にて、PTCAガイドワイヤーの直接販売を開始(2018年7月～)、2018年末まではアボット社と併売
- PTCAガイドワイヤーは中国・アジアを中心に好調に推移
- 循環器系領域の貫通カテーテルは全地域において好調に推移
- 中国・アジアを中心に、他社供給不安に伴う特需による増加あり

### ■ デバイス事業 ～産業部材取引が減少するも、医療部材取引が好調により増加～

- ◆ 医療部材は、国内向け消化器用部材及び米国向けの循環器系検査用カテーテル部材が好調
- ◆ 産業部材は、国内向けOA機器取引が増加するも、国内外の自動車関連取引が減少



## 2019年6月期(2Q累計)決算のポイント-2

売上高の増加や売上総利益率が上昇するも、  
営業関係費用などの増加に伴い営業利益は堅調に推移

- **売上総利益は19,678百万円 <前年同期比 +11.2% >**
  - 好調な受注と生産性の向上などによる売上総利益率の改善
- **営業利益は8,485百万円 <前年同期比 +1.6% >**
  - 研究開発費(2,719百万円)の増加(前年同期比+364百万円、売上高比率9.8%)
  - 米国市場を中心とした販売・マーケティング強化費用の増加
  - 新社屋関連費用の発生
  - RetroVascular, Inc.(現ASAHI Medical Technologies, Inc.)の株式取得に伴うのれん費用の発生
- **経常利益は8,380百万円 <前年同期比 Δ0.3% >**
  - 為替差損の発生(前年同期比+68百万円)
- **親会社株主に帰属する四半期純利益は6,571百万円 <前年同期比 +6.7% >**
  - 段階取得に係る差益の計上(400百万円)

為替 (単位:円)	US\$	EURO	中国	BAHT
2019年6月期 2Q累計	112.17	129.19	16.35	3.41
2018年6月期 2Q累計	111.99	131.72	16.86	3.38



# 決算ハイライト

	2018年6月期 2Q累計実績		2019年6月期 2Q累計実績						
	金額 (百万円)	構成比 (%)	期初計画 2018/8/10	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比		期初計画比	
						増減額 (百万円)	増減率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	25,409	100.0	26,238	27,804	100.0	+2,395	+9.4	+1,565	+6.0
売上総利益	17,698	69.7	17,604	19,678	70.8	+1,980	+11.2	+2,074	+11.8
営業利益	8,353	32.9	6,662	8,485	30.5	+132	+1.6	+1,822	+27.4
経常利益	8,408	33.1	6,634	8,380	30.1	△28	△0.3	+1,746	+26.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,160	24.2	5,074	6,571	23.6	+410	+6.7	+1,496	+29.5
EPS*	47.73円	-	39.27円	50.73円	-	+3.00	+6.3	+11.46	+29.2

\* :EPSにつきましては、2018年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しているため、前期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、株式分割後の数値を記載しております。



## セグメント別売上高

	2018年6月期 2Q累計実績		2019年6月期 2Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	21,070	82.9	23,316	83.9	+2,245	+10.7
デバイス事業	4,338	17.1	4,488	16.1	+149	+3.4
合計	25,409	100.0	27,804	100.0	+2,395	+9.4

(参考)

医療機器分野	22,567	88.8	25,129	90.4	+2,562	+11.4
産業機器分野	2,841	11.2	2,675	9.6	△166	△5.9

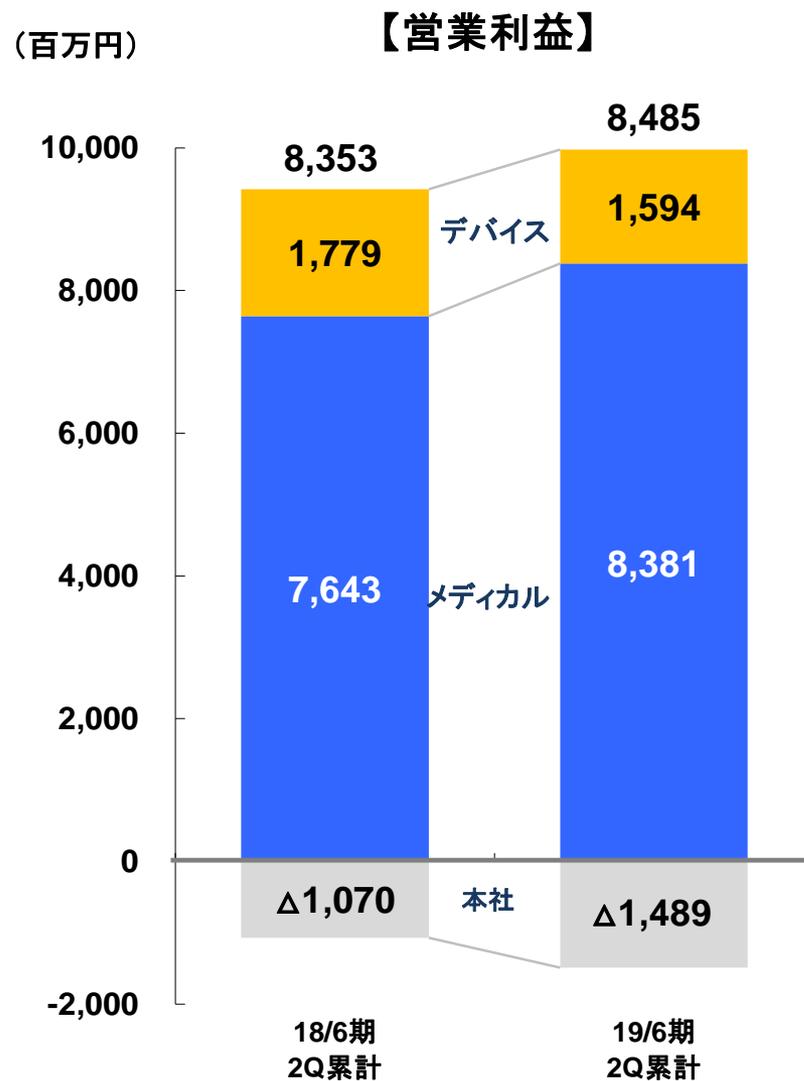
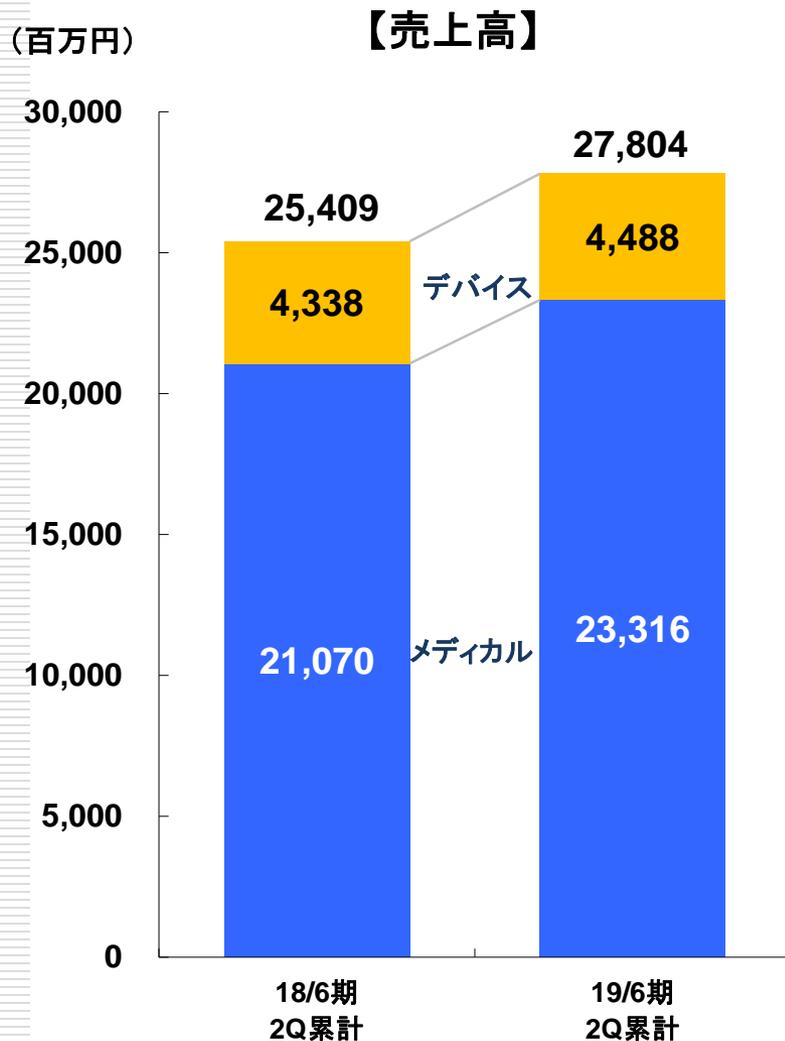


## セグメント別営業利益

	2018年6月期 2Q累計実績		2019年6月期 2Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	7,643	81.1	8,381	84.0	+737	+9.6
デバイス事業	1,779	18.9	1,594	16.0	△185	△10.4
計	9,423	100.0	9,975	100.0	+551	+5.9
消去・全社	△1,070	-	△1,489	-	△419	+39.2
合計	8,353	-	8,485	-	+132	+1.6
(ご参考) デバイス事業 セグメント間売上高	1,831	-	1,712	-	△119	△6.5



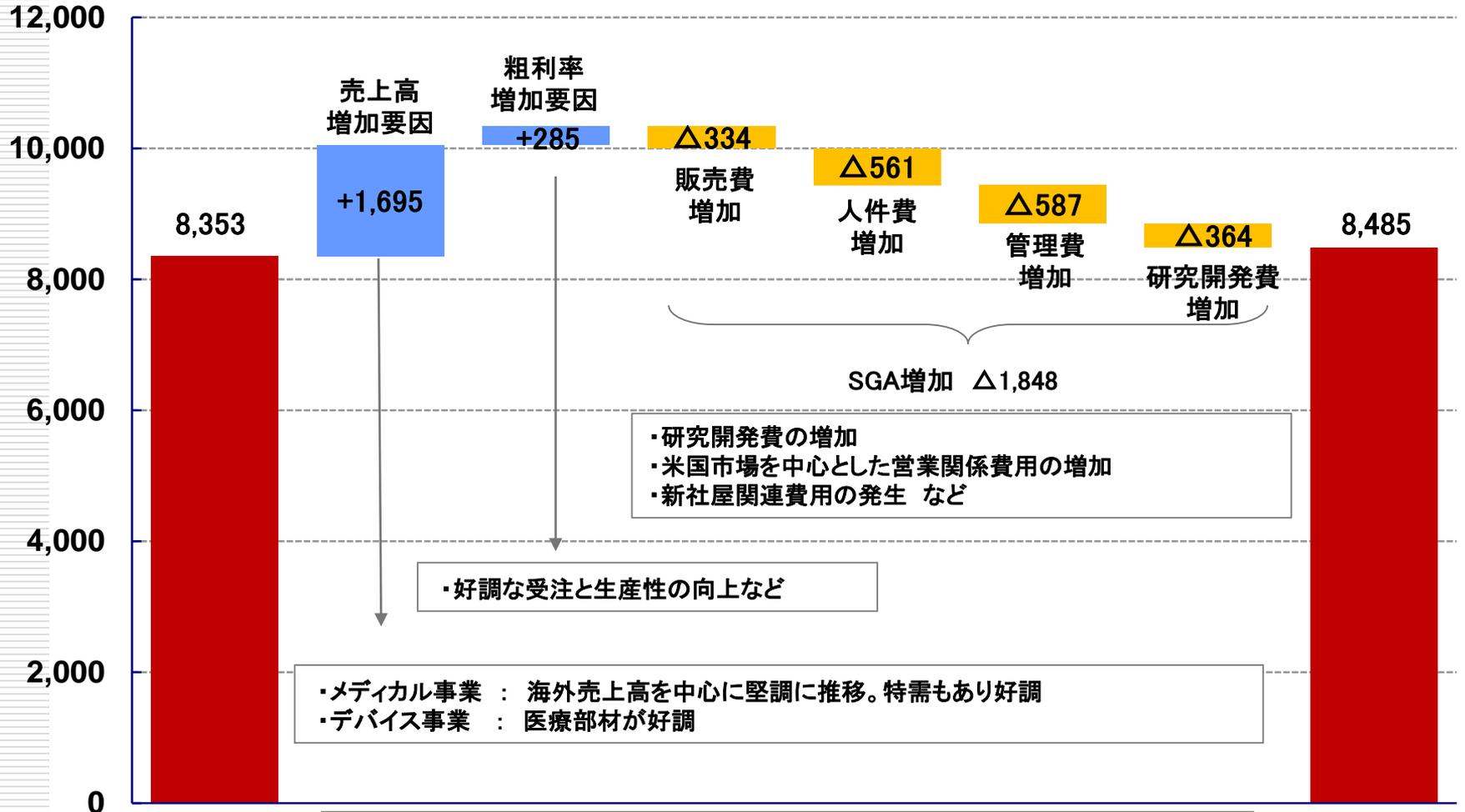
## セグメント別の収益状況





# 営業利益増減要因分析-1 (為替の影響を含む)

(百万円)



- ・好調な受注と生産性の向上など
- ・SGA増加
  - ・研究開発費の増加
  - ・米国市場を中心とした営業関係費用の増加
  - ・新社屋関連費用の発生 など
- ・メディカル事業 : 海外売上高を中心に堅調に推移。特需もあり好調
- ・デバイス事業 : 医療部材が好調

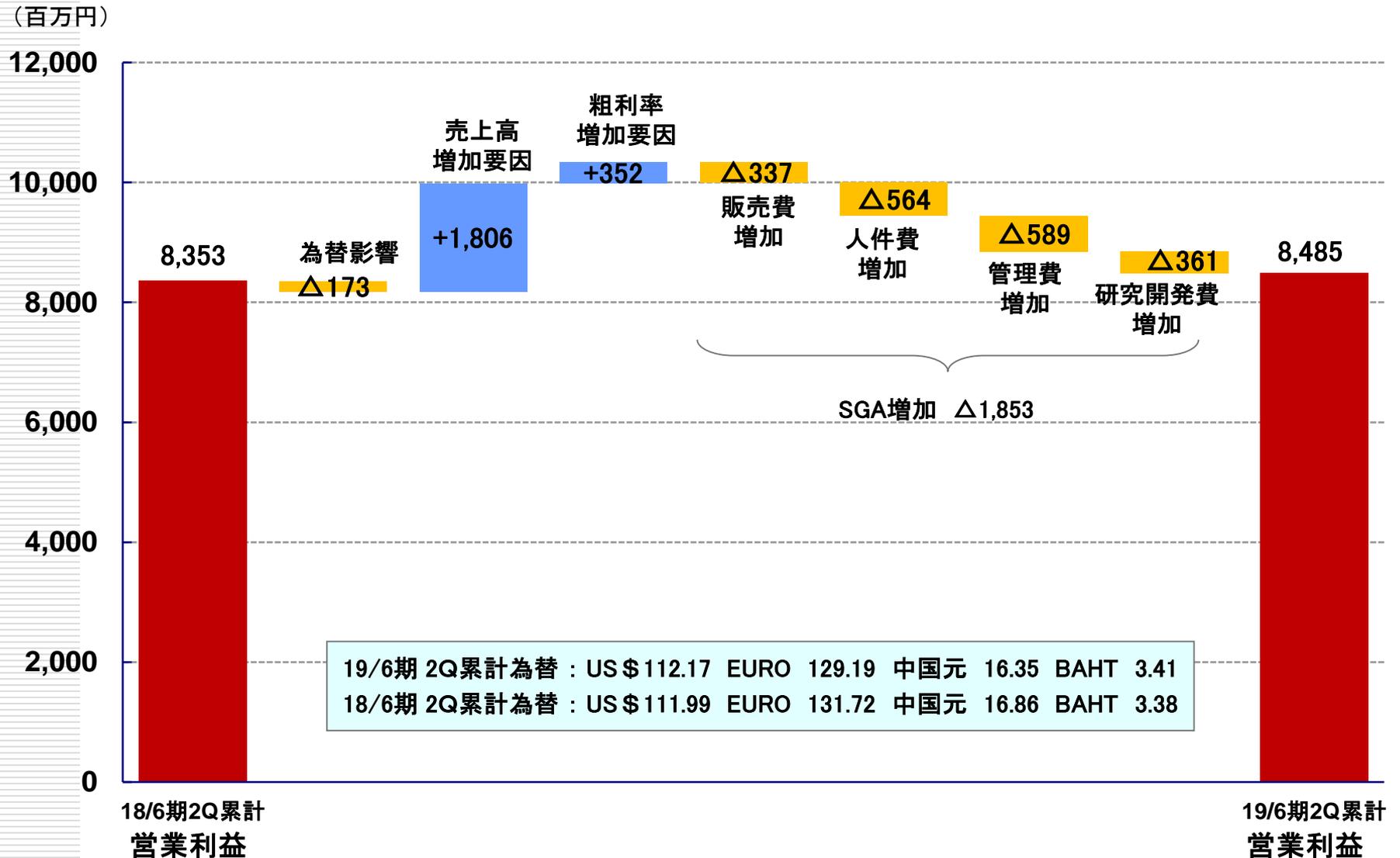
18/6期2Q累計  
営業利益

19/6期 2Q累計為替 : US \$112.17 EURO 129.19 中国元 16.35 BAHT 3.41  
 18/6期 2Q累計為替 : US \$111.99 EURO 131.72 中国元 16.86 BAHT 3.38

19/6期2Q累計  
営業利益



## 営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)

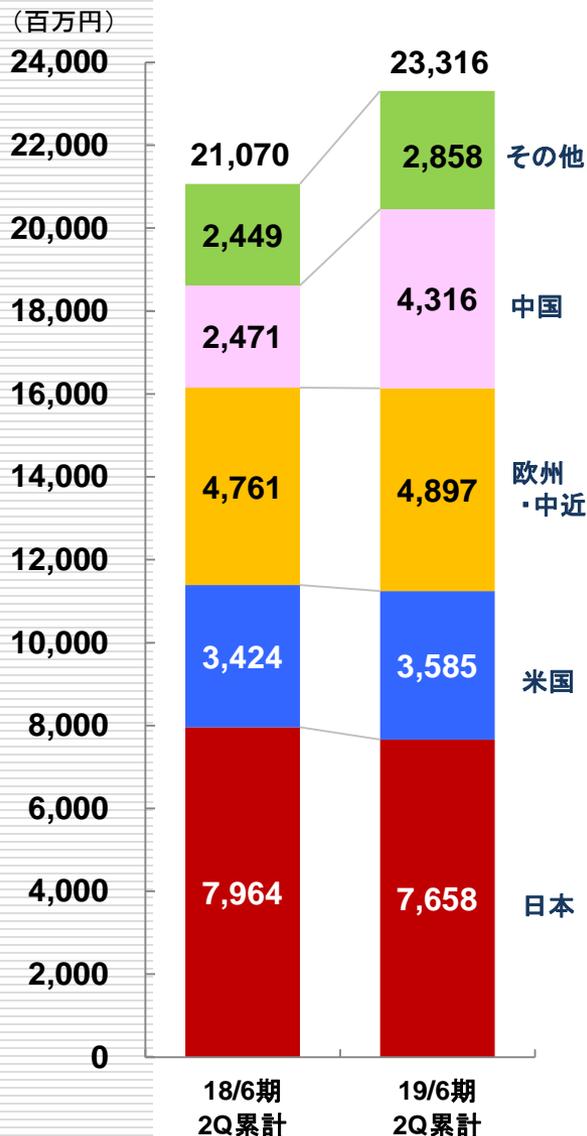




# 各事業の状況



## メディカル事業の状況(地域別-1)



### 【売上高(前年同期比)】

■ **日本: 医療償還価格下落による影響(△607百万円)あるも既存製品の持続的成長により数量増加**

- PTCAガイドワイヤー: 数量は横ばいにて推移
- PTCAバルーンカテーテル: 「NC Kamui」が伸張し需要増加
- 検査用ガイドワイヤー: 「Silverway」が段階的な施設拡大により増加
- 非循環器系分野: 脳血管系領域において増加

■ **海外: 米国直販化を推進、中国を中心とした特需もあり大幅増加**

- <米国> PTCAガイドワイヤー: 2018年7月より直接販売を開始、12月まで併売  
貫通カテーテル・ペリフェラルガイドワイヤー: 直接販売による増加
- <欧州・中近東> 貫通カテーテル: 「Caravel」を中心に好調  
脳血管系ガイドワイヤー: 好調に推移
- <中国> PTCAガイドワイヤー・貫通カテーテル「Corsair」:  
複数代理店制への移行強化による増加、一部特需あり
- <その他> PTCAガイドワイヤー:  
主にアジアでの市場拡大に伴い好調に推移、一部特需あり

### 【営業利益】

■ **研究開発費及び営業関係費用の投下あるものの売上高の増加や売上総利益率の上昇により増益**



## メディカル事業の状況(地域別-2)

(単位:百万円)

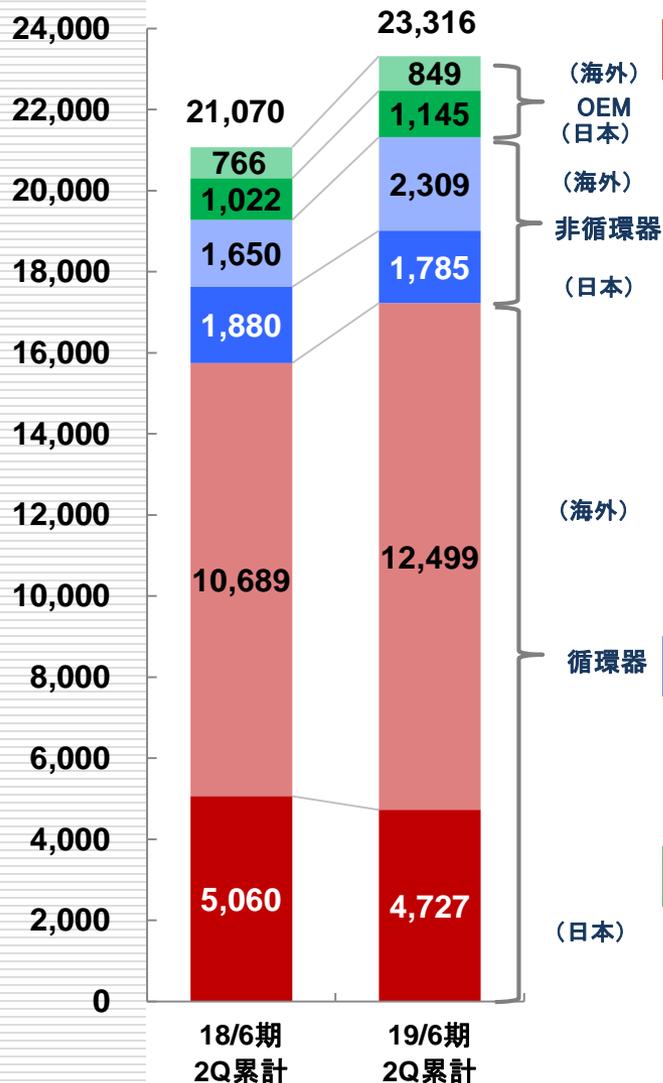
		2018/6期 2Q累計	2019/6期 2Q累計	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート (円)	ドル	111.99	112.17	+0.18	+0.2
	ユーロ	131.72	129.19	△2.53	△1.9
	中国元	16.86	16.35	△0.51	△3.0
売上高合計		21,070	23,316	+2,245	+10.7
日本		7,964	7,658	△306	△3.8
海外		13,106	15,658	+2,551	+19.5
米国		3,424	3,585	+161	+4.7
欧州・中近東		4,761	4,897	+136	+2.9
中国		2,471	4,316	+1,845	+74.6
その他		2,449	2,858	+409	+16.7
営業利益		7,643	8,381	+737	+9.6



# メディカル事業の状況(患部領域別-1)

## 【売上高(前年同期比)】

(百万円)



### 循環器

- 日本: 医療償還価格の下落影響あるも堅調に推移
  - PTCAガイドワイヤー: 数量は横ばいにて推移
  - PTCAバルーンカテーテル: 「NC Kamui」が伸張し、需要が増加
  - 検査用ガイドワイヤー: 「Silverway」が段階的な施設拡大により増加
- 海外: PTCAガイドワイヤー及び貫通カテーテルを中心として好調に推移
  - PTCAガイドワイヤー: 中国、アジアを中心に好調に推移、一部特需あり  
米国は2018年7月より直接販売開始、12月まで併売
  - 貫通カテーテル: 全地域において好調に推移、一部特需あり

### 非循環器

- 国内: 脳血管領域において増加
- 海外: 末梢・腹部・脳血管系領域の全てにおいて好調に推移

### OEM

- 国内: 消化器用や末梢血管用ワイヤーなどの取引の増加
- 海外: 末梢血管用ガイドワイヤーなどの取引の増加



## メディカル事業の状況(患部領域別-2)

(単位:百万円)

		2018/6期 2Q累計	2019/6期 2Q累計	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	111.99	112.17	+0.18	+0.2
	ユーロ	131.72	129.19	△2.53	△1.9
	中国元	16.86	16.35	△0.51	△3.0
売上高合計		21,070	23,316	+2,245	+10.7
	日本	7,964	7,658	△306	△3.8
	海外	13,106	15,658	+2,551	+19.5
循環器		15,749	17,226	+1,476	+9.4
	日本	5,060	4,727	△333	△6.6
	海外	10,689	12,499	+1,810	+16.9
非循環器		3,531	4,094	+562	+15.9
	日本	1,880	1,785	△95	△5.1
	海外	1,650	2,309	+658	+39.9
OEM		1,788	1,994	+206	+11.5
	日本	1,022	1,145	+122	+12.0
	海外	766	849	+83	+10.9



# デバイス事業の状況-1

(百万円)

5,000

4,500

4,000

3,500

3,000

2,500

2,000

1,500

1,000

500

0

## 【売上高（前年同期比）】

### 医療部材

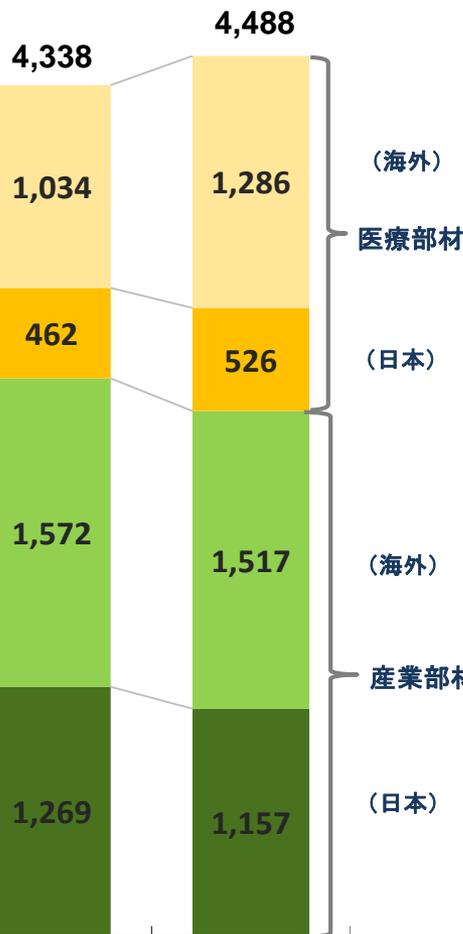
- 日本: 消化器関連部材、内視鏡関連部材の増加
- 海外: 米国向けの循環器系検査用カテーテル部材の増加

### 産業部材

- 日本: OA機器向けが増加するも、自動車・建築関連の取引が減少
- 海外: 建築関係取引が増加するも、自動車・OA機器関連の取引が減少

### 【営業利益】

- セグメント間取引の減少
- 研究開発費を中心とした販売費及び一般管理費の投下により減益

18/6期  
2Q累計19/6期  
2Q累計



## デバイス事業の状況-2

(単位:百万円)

		2018/6期 2Q累計	2019/6期 2Q累計	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート (円)	ドル	111.99	112.17	+0.18	+0.2
売上高合計		4,338	4,488	+149	+3.4
	日本	1,732	1,684	△48	△2.8
	海外	2,606	2,803	+197	+7.6
医療部材		1,496	1,813	+316	+21.1
	日本	462	526	+63	+13.8
	海外	1,034	1,286	+252	+24.4
産業部材		2,841	2,675	△166	△5.9
	日本	1,269	1,157	△112	△8.8
	海外	1,572	1,517	△54	△3.5
営業利益		1,779	1,594	△185	△10.4
(ご参考) セグメント間売上高		1,831	1,712	△119	△6.5



## 損益の状況

	2018年6月期 2Q累計実績		2019年6月期 2Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	25,409	100.0	27,804	100.0	+2,395	・メディカル事業の海外中心に好調に推移 ・競合他社の供給不安による特需影響あり
売上原価	7,711	30.3	8,125	29.2	+414	
売上総利益	17,698	69.7	19,678	70.8	+1,980	・好調な受注と生産性の向上などによる増加
販管費	9,344	36.8	11,193	40.3	+1,848	・研究開発費及び営業関係費用の増加
営業利益	8,353	32.9	8,485	30.5	+132	
営業外収益	89	0.4	66	0.2	△22	
営業外費用	34	0.1	172	0.6	+137	・為替差損の増加
経常利益	8,408	33.1	8,380	30.1	△28	
特別利益	0	0.0	400	1.4	+400	・段階取得に係る差益の計上
特別損失	0	0.0	0	0.0	△0	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,160	24.2	6,571	23.6	+410	
四半期包括利益	7,076	27.9	6,242	22.5	△834	・その他有価証券評価差額金の減少 △936 ・為替換算調整勘定の減少 △304



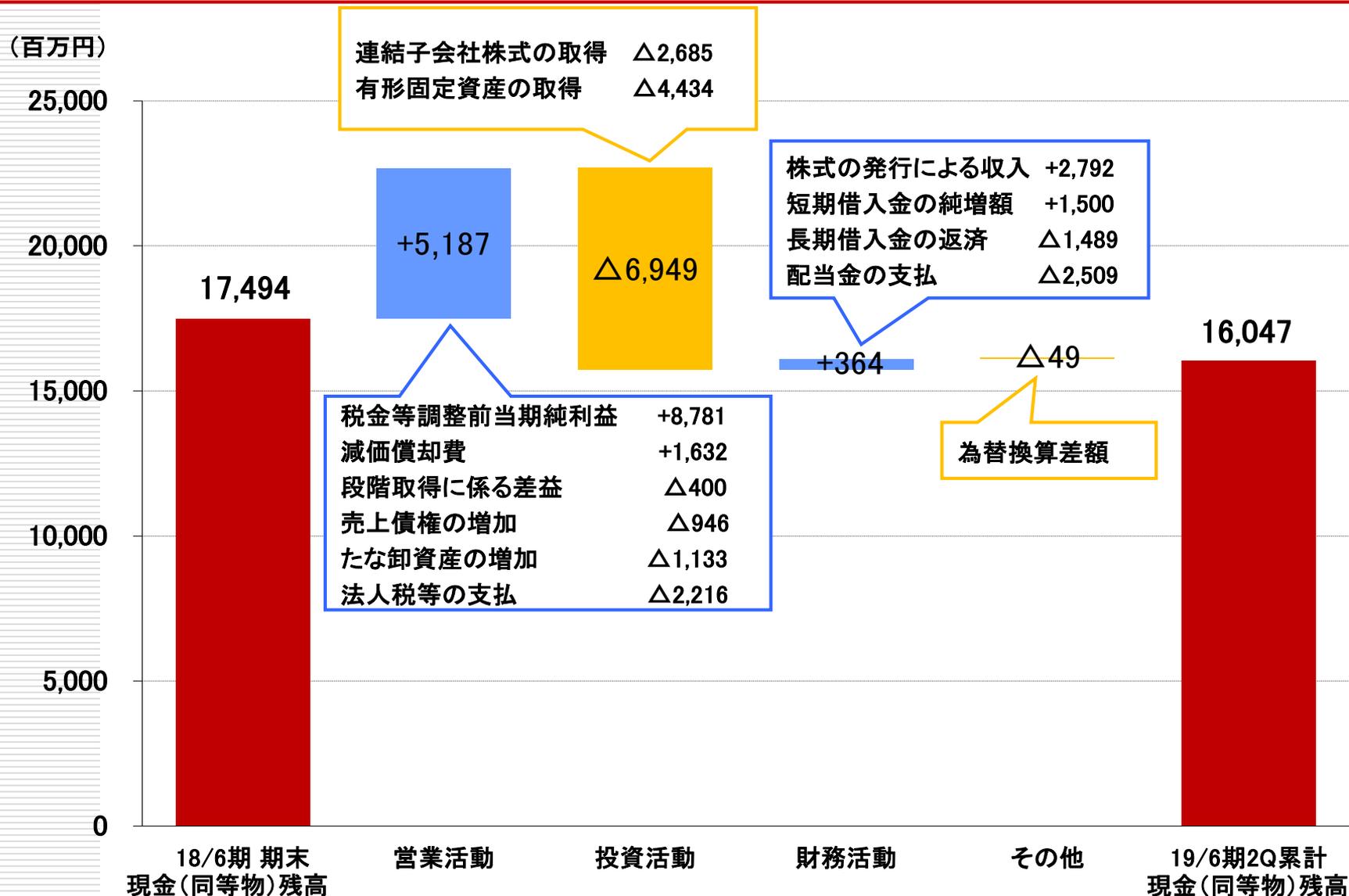
## ご参考：財務の状況

		2018年6月期 実績		2019年6月期 2Q累計実績			
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
資産	流動資産	42,056	58.3	42,740	54.4	+684	棚卸資産 +1,267 売上債権 +1,026 現金及び預金 △1,918
	固定資産	30,048	41.7	35,809	45.6	+5,760	有形固定資産 +3,056 のれん +2,904
資産合計		72,104	100.0	78,549	100.0	+6,444	
負債	流動負債	12,392	17.2	12,667	16.1	+274	短期借入金 +488 その他の流動負債 △225
	固定負債	6,112	8.5	5,638	7.2	△473	長期借入金 △473
負債合計		18,505	25.7	18,306	23.3	△198	
純資産合計		53,599	74.3	60,242	76.7	+6,643	利益剰余金 +4,060 資本金 +1,445 資本剰余金 +1,445
負債・純資産合計		72,104	100.0	78,549	100.0	+6,444	

\* : 『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を2019年6月期第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2018年6月期については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。



## ご参考：キャッシュ・フローの状況





## 本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。  
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】  
朝日インテック株式会社 経営戦略室  
TEL 0561-56-1851 (Direct)  
URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>